



使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み
第225号 2019年12月

CONTENTS

「神奈川がんばる企業」「神奈川がんばる企業エース」を認定 02

「第36回神奈川工業技術開発大賞」決定 04

特集 生産性向上 ～失敗しないIT導入 06

省エネルギー診断／神奈川県信用保証協会の新保証制度 12

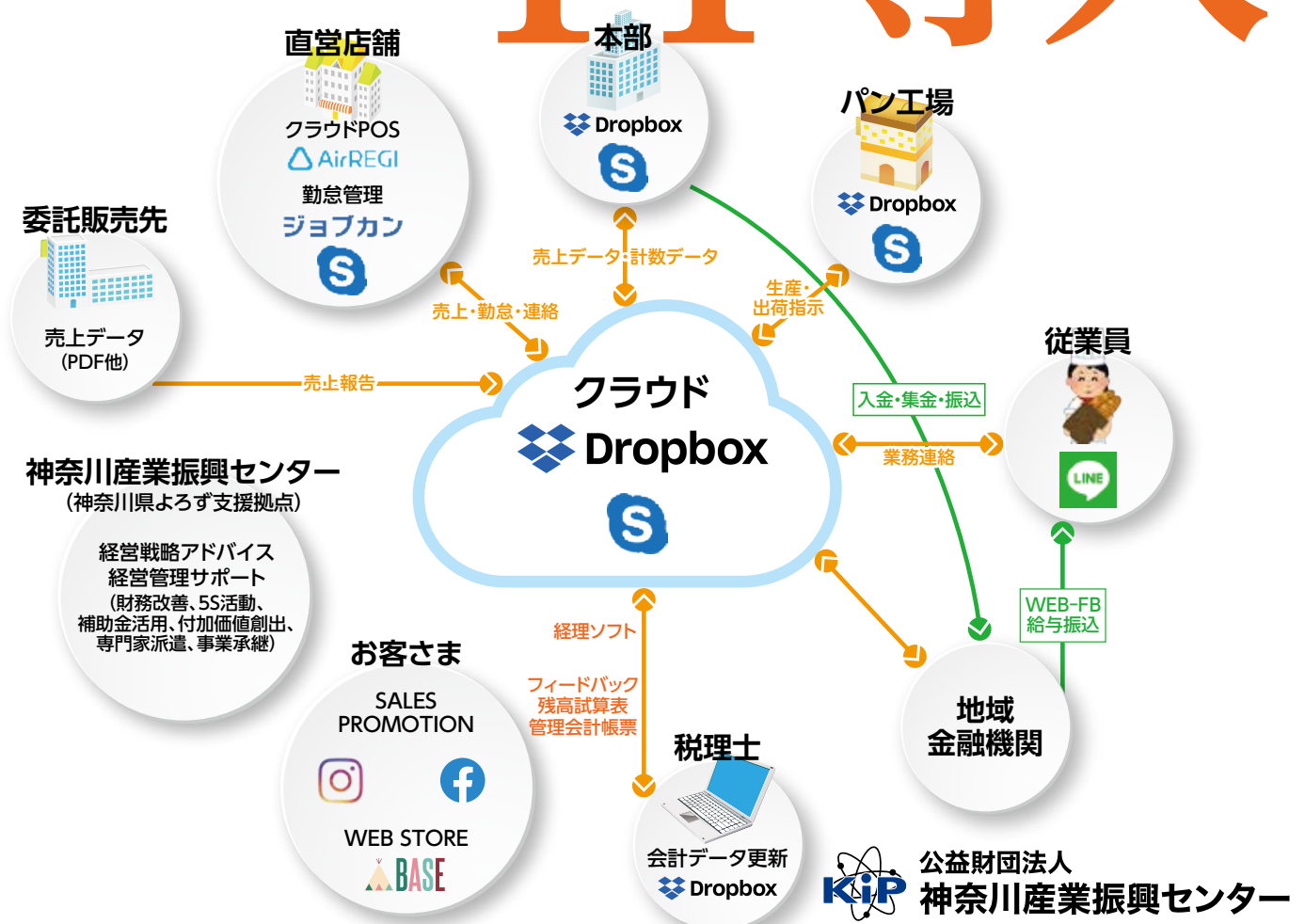
中小企業のための金融相談／神奈川県溶接技術コンクール／働き方改革企業担当者交流会 13

KISTECからのご案内 ～環境試験(各種温湿度試験) 14

ターニングポイント～運命を変えにいく!
[Vol.14] 有限会社 ラ・ベルデュール 代表取締役 服部 明氏 15

ミャンマービジネス環境視察ミッション参加者募集／KIPイベント情報12月～ 16

失敗しないIT導入



神奈川 がんばる 企業 2019 エース A

「神奈川がんばる企業」のなかでも特にビジネスモデルの独創性や地域貢献度などが顕著な企業です。

「神奈川がんばる 神奈川がんばる

県は、独自の工夫等により成長している中小企業を「神奈川がんばる企業」として認定し、積極的に情報発信をする「がんばる中小企業発信事業」を実施しています。中小企業の社会的認知度や従業員のモチベーションの向上を図るとともに、認定企業のモデル事例を他の企業が参考にして、新たに独自の工夫等を生み出し、業績アップや黒字化につないでいくことを目的としています。

●県中小企業支援課 TEL 045(210)5556

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/jf2/cnt/f536236/>

神奈川がんばる企業エース (上から、所在地/主な事業/独自の取組の概要)

(株)ツジマキ

- 横浜市南区
- シルクスクリーン印刷

長年培った印刷技術を応用し、防水かつ高硬度長時間残光の機能を持った蓄光塗料を印刷したシールを、釣具メーカーに販売し売上増加を実現。



(株)クロスメディア

- 相模原市緑区
- ガラス繊維を使用した縫製業

製造工程の一部機械化により生産性向上を改革。安定的な製品の供給による増収及び労働環境の改善を実現。



マイクロテック・ラボラトリー (株)

- 相模原市南区
- ロータリエンコーダ及び
ダイレクトモータ製造、販売

長時間労働からの脱却を目指した就業規則の改定等の働き方改革を実施。また、独自の受注生産管理システムにより生産性向上を実現。



やきとり竜馬におまかせ

- 横須賀市
- やきとり居酒屋

坂本竜馬にちなむオリジナルメニューの提供や、地域の歴史サークルを主催。歴史ファンが集い、学び・発信する「よこすか歴史の交差点」事業をスタートし売上が増加。



(株)タシロ

- 平塚市
- 機械器具製造業、精密板金加工及び
精密機器加工

「とにかく早い製造業のコンビニ」というミッションのもと、小ロット試作から量産まで幅広いニーズに対応できる社内一貫生産方式を実現。



(株)ナチュレ

- 小田原市
- 県内産フルーツゼリー製造、販売

国産、神奈川県産(特に小田原産)の農産物にこだわったゼリーを製造・販売。展示会出展により販路開拓を実現。



(株)TAC21

- 逗子市
- 地場産品を活用した加工商品の企画・開発

自社既存製品の「あかもく醤油」と「湘南スパイシーオイル」をブレンドした「スパイシーあかもく醤油」を開発し、従来の市場にない製品を提供。



(株)静科

- 厚木市
- 製造業、吸音音材「一人静」(特許取得)

軽量薄型等の特性を持った従来にない吸音音材の開発。特許や公的機関による性能証明を取得し競合他社と差別化を実現。



大同工業(株)

- 大和市
- 自動車樹脂部品成型、メッキ、塗装

独自のメッキ加工により、競合他社との差別化を実現。また、タイ工場のライン新設により生産性を向上。



(株)ムラタ

- 高座郡寒川町
- 自動製袋機製造・販売・修理

自社の課題を見るる化した上で、製品と工程の標準化に取り組み、顧客の要求に応える新商品を増やした。



「企業 企業エース」を認定



神奈川
がんばる
企業 2019



独自の工夫等を実施して付加価値額や経常利益を増加させた企業です。

神奈川がんばる企業 ★は「神奈川がんばる企業エース」認定企業

法人名	所在地	主な事業	法人名	所在地	主な事業
(株)モスウェル	横浜市西区	CMOSカメラ、周辺映像機器の開発、製造、販売等	★やきとり竜馬におまかせ	横須賀市	やきとり居酒屋
(株)二十一設計	横浜市西区	一級建築士事務所	★(株)タシロ	平塚市	機械器具製造業、精密板金加工及び精密機器加工
(株)メディプラス	横浜市西区	訪問看護事業	★(株)ナチュレ	小田原市	県内産フルーツゼリー製造、販売
★(株)ツジマキ	横浜市南区	シルクスクリーン印刷	★(株)TAC21	逗子市	地場産品を活用した加工商品の企画・開発
(株)金坂商事	横浜市南区	倉庫内作業の請負業	(株)共栄製作所	秦野市	精密研削加工業、ベアリング用ころの製作
(株)キクシマ	横浜市港南区	総合建設業、鋼構造物制作	(株)タイセイ	秦野市	精密機械器具製造業、工作機械の設計・製作
(株)ワンツースリー	横浜市磯子区	資源リサイクル、回収、買取、建物解体工事、内装解体工事	フジ・プロダクト(株)	秦野市	産業機械金属部品製造、船舶部品等販売
(株)クローバー	横浜市金沢区	生花等仲卸業	★(株)静科	厚木市	製造業、吸音素材「一人静」(特許取得)
メディサイエンス・エスポア(株)	川崎市幸区	酸素補給水、化粧品の開発・販売	(株)高田金属塗装工業	厚木市	金属塗装 粉体塗装、溶剤塗装
(有)細川樹脂	川崎市中原区	樹脂加工品の製造・販売、樹脂素材の販売	武藤工業(株)	大和市	金属熱処理業
来邦工業(株)	川崎市高津区	電池、電池応用製品卸売業	★大同工業(株)	大和市	自動車樹脂部品成型、メッキ、塗装
QLデンタルメーカー(株)	川崎市多摩区	歯科技工所	山下建設(株)	大和市	木造在来軸組工法、設計、施工、不動産売買
★(株)クロスメディア	相模原市緑区	ガラス繊維を使用した縫製業	(株)磯崎絞製作所	伊勢原市	航空宇宙部品等製造業
相模螺子(株)	相模原市緑区	作業工具、金属部品製造業	(有)良組	海老名市	一般貨物、倉庫業
大島機工(株)	相模原市中央区	金属製品製造業	★(株)ムラタ	高座郡寒川町	自動製袋機製造・販売・修理
(株)ブロー	相模原市中央区	特捜車両・強化プラスチック成型、加工、販売	(有)堀川電機工業	高座郡寒川町	自動制御システム設計等
かながわ経済新聞(同)	相模原市中央区	マスコミ(新聞発行業)	カーセンター足柄(協組)	足柄上郡大井町	自動車整備業、車検・钣金塗装
★マイクロテック・ラボラトリー(株)	相模原市南区	ロータリエンコーダ及びダイレクトモータ製造、販売	(株)FRPカジ	足柄上郡山北町	可塑物製品製造等
(株)スタンダード ランドスケープデザイン	相模原市南区	エクステリア、ガーデン設計施工	(株)ロボット工業	愛甲郡愛川町	合成樹脂フィルムの巻取機等の製造・販売

第36回神奈川工業技術開発大賞

KANAGAWA
HIGH-TECH.
GRAND-PRIX

～ 明日をになう独創技術は神奈川から ～

受賞技術・製品のご紹介

県内の中堅・中小企業が開発した優れた技術・製品を表彰する「神奈川工業技術開発大賞」が決定し、11月27日(水)、神奈川県庁本庁舎正庁にて黒岩知事、神奈川新聞社 並木代表取締役社長の出席のもと表彰式が行われました。今回はその受賞技術・製品をご紹介します。

「神奈川工業技術開発大賞」は昭和59年の創設以来、県と神奈川新聞社との共催で、県内の中堅・中小企業が開発した

優れた技術・製品を毎年、表彰してきました。

今回は22件の応募があり、選考会(委員長:慶應義塾大学名誉教授/中部大学名誉教授 稲崎一郎氏)において、特に優れている技術・製品を大賞(2件)に、企業化の状況が特に優れている技術・製品をビジネス賞(2件)に、優れている技術・製品を奨励賞(3件)に決定しました。

●県産業振興課 技術開発グループ TEL 045(210)5646



ギヤ内蔵モータ

コアレスモータ 株式会社

受賞技術・製品

ギアヘッド(減速機)とモータで構成されるギヤードモータについて、モータ内部を中空構造にすることでギヤヘッドを完全に収納し、ギヤードモータの劇的な小型化、軽量化を実現しました。

企業概要

【所在地】大和市中心林間4-9-3-2 【TEL】046(277)5022

【HP】<https://www.cls-motor.com>

高評価された点

中空のコアレスモータ内にギヤユニットを内蔵して、大幅な小型化と軽量化を達成した電動モータ。空間を巧みに利用した独自構造の提案と技術力が高く評価された。特許も広い技術範囲で取得している。ロボットのみならず、電動アシスト自転車など幅広い分野での応用が期待される。



過熱水蒸気を用いた接着剤速硬化システム

堀硝子 株式会社

受賞技術・製品

水蒸気を更に加熱した「過熱水蒸気」の熱エネルギーを利用した接着剤を短時間に硬化させる技術により、自動車組立工程内での同期生産を可能にする画期的な工法を開発しました。

企業概要

【所在地】厚木市上依知3031 【TEL】046(285)3731

【HP】<http://www.horiglass.co.jp/>

高評価された点

自動車に装着されている衝突被害軽減用自動ブレーキシステムのカメラ固定用ブラケットを、フロントガラスに短時間で接着する技術を開発、実用化した。過熱水蒸気を使用する本技術は新規性もあり高く評価された。今後さらに自動車以外の広い分野への展開も期待される。



ビジネス
賞

プラズマ処理装置「Ipsonon®(イプソロン)」 泉工業 株式会社

受賞技術・製品

通常、大型な装置が必要となる容器形状やチューブの内壁に改質処理を、卓上で施すことが可能なプラズマ装置「Ipsonon®(イプソロン)」を製品化しました。

企業概要

【所在地】綾瀬市深谷上8-4-3 【TEL】0467(76)6047

【HP】<http://www.izumikg.co.jp/>

高評価された点

小型立体物の内壁にのみプラズマ処理を施せる技術を開発し、内壁面の親水性、接着性などの表面改質を可能にした。対象物の内部を直接真空にし、従来のプラズマでは処理ができなかった形状にも対応ができる本技術は、独自性が高い。再生医療分野に貢献する技術であり、将来性に期待が持てる。

ビジネス
賞

スマートねこトイレ「toletta®」 株式会社 ハチたま

受賞技術・製品

AIを用いた個体識別機能により、多頭飼いのねこでも自動的に見分けて体重と尿量の変化を測定でき、ねこの泌尿器疾患予防に役立つねこ専用のIoT/AIトイレを開発しました。

企業概要

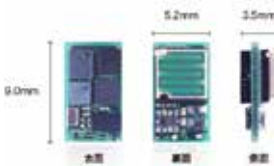
【所在地】藤沢市片瀬海岸1-12-4 【TEL】050(3786)5414

【HP】<https://toletta.jp>

高評価された点

飼い猫の健康管理に役立つ猫用トイレの開発。重量測定機能と画像認識による猫の個体識別機能を持ち、猫の排泄行動(回数、滞在時間など)をモニタリングできる。病院、ペットフード、保険などとの連携を通してのビジネスモデル構築にも関心が持たれ、今後の展開が期待される。

奨励賞



超小型IoTセンサーモジュール「μPRISM」 エレックス工業 株式会社

受賞技術・製品

場所を取らずに設置とデータ収集ができ、IoTシステムの構築が可能となる、7種類のセンサーとBluetooth®無線技術を搭載した指先サイズの超小型なセンサーモジュールを製品化しました。

企業概要

【所在地】川崎市高津区新作1-22-23 【TEL】044(854)8281 【HP】<https://www.elecs.co.jp/>

高評価された点

5.2mm×9mmの極小基板に7種類のセンサ(温度、湿度、気圧、照度、紫外線、3軸加速度、3軸地磁気)を搭載し、無線でデータの送受信を可能にした。小型化と集積化のノウハウが評価された。IoT環境の中において、今後様々な分野での活用が期待される。

奨励賞



深絞りプレス加工用均圧エアークッションパット(プレス機械のダイクッション装置) 田中プレス工業 株式会社

受賞技術・製品

金属プレス加工分野において、深絞り加工プレス時のしわ防止対策として、プレス機械のダイクッション装置「深絞りプレス加工用均圧エアークッションパット」を開発しました。

企業概要

【所在地】相模原市緑区西橋本4-2-2 【TEL】042(772)1351 【HP】<http://www.tanaka-press.co.jp>

高評価された点

プレス加工におけるしわや割れの発生を防ぐ対策として、傾きを吸収しプレス圧を均一にする可変式のエアークッション装置を開発した。既存の技術を基に、独自の発想によって初めて深絞りプレス機に応用したもので、生産性や精度の向上に寄与する製品であると評価された。

奨励賞



防水型マントルヒーター 株式会社 東京技術研究所

受賞技術・製品

食品工場・屋外プラント等でも使用可能で、保温性に優れ、工期短縮、環境改善を実現できる、防水型マントルヒーターを開発しました。

企業概要

【所在地】川崎市麻生区栗平2-16-6 【TEL】044(981)5061 【HP】<http://www.tt-labo.co.jp>

高評価された点

屋外配管やプラント配管の加熱に使用されるマントルヒーターにおいて、課題となっていた水の侵入と熱の流出を抑える技術改良を進め、マントルヒーターの防水性能、断熱効果、着脱の利便性を格段に向上させた。現場のニーズに対応した商品として評価された。

失敗しないIT導入

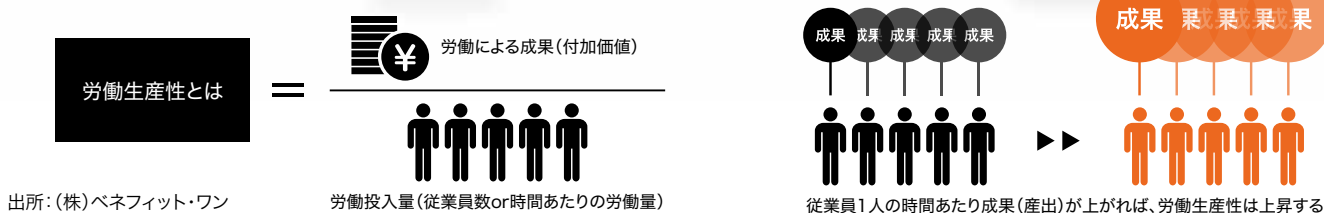
業務の改善点を模索すれば、
導入すべきITが見えてくる

なぜ今、生産性向上なのか

益々激しくなる、企業生き残り競争

神奈川のパート・アルバイトを含むすべての労働者最低賃金は、2019年10月1日から、時間額が1,000円の大台を超えました(1,011円)。地方都市では、まだまだ、800円前後が多いですから、製造業などのコスト競争力は厳しさを増しています。では、1,000円以上の時給にしても、雇用はしやすいかというそんなことはありません。慢性的な人手不足で、飲食業や建設業を始めとするあらゆる業種で、人が足りません。さらには、IT化や物流システムが進化したことで、どの地域にいても、同じ商品や・同じサービスが手に入るといった、ボーダーレス化が進んでいます。これも、競争が激しくなっている要因です。企業は、生き残るために、これまでの仕事のやり方を見直し、同じ仕事量なら短時間でやる。同じ時間を働くなら少しでも多く付加価値を生み出すといった、「業務改善」・「生産性向上」が不可欠です。その生産性向上を果たすツール(手段)の一つとして、IT活用がクローズアップされているのです。

生産性=産出(Output) / 投入(Input)



上記の図で説明できるとおり、生産性を向上させるためには、①付加価値を高めるか ②従業員の労働時間を減らすかを行えばよいわけです。それを、ITの力を使って実現しようという取組が、「ITを活用した生産性向上」です。

IT導入はどのような業務に向いているのか?

IT化の典型的な例は、製造業の製造ラインの自動化でしょうか。人手で対応していたモノづくりを、ベルトコンベヤーやロボットを配置し、最近では、IoT (Internet of Things) といった技術も使いながら、ITで製造ラインを制御し、究極には無人運転を行うといった手法です。しかし、何もITを使った生産性向上は製造業だけではありません。

ちょっとした自動化は事務作業でも対応できる

皆さんは、伝票処理や、帳簿処理などの事務作業で、「こっちの数字をあっちに転記する作業を50回繰り返す」であるとか、「100枚請求書を作成する」といった繰り返し作業をしたことはありませんか? 同じことの繰り返しをするのは人間にとっては苦痛ですが、IT(コンピュータ)なら同じことの繰り返しを「正確に、文句も言わず」やってくれます。最近では、これらの事務処理業やホワイトカラーの業務を、自動化・業務変革するツールとして、RPA(Robotic Process Automation) といった分野も注目を集めています。



ITを導入する前に気を付けること

ITの導入だけで生産性が上がる? 「No」

生産性向上のために、IT化を行うことは有効な手段です。しかし、単に世に販売されているパソコン、スマートフォンといったハードウェアや、各種のクラウドシステム、パッケージソフトなどを導入すれば、それだけで生産性が上がるのでしょうか? 答えは「No」です。生産性を上げるためには、業務の改善点を模索し、業務見直しと合わせてIT導入を図るのが定石と言えます。

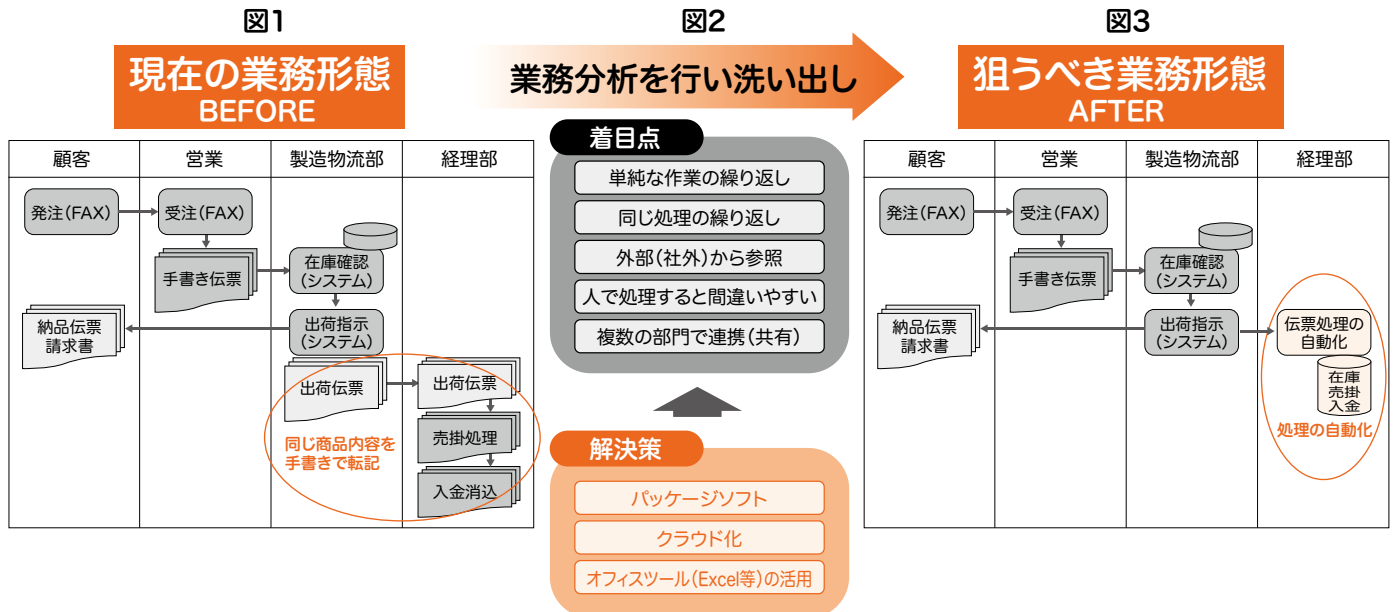
業務見直しと生産性向上策のアプローチ方法

業務の改善点を探すには、業務フロー図の作成が有効です。例えば、下記のような手順で具体策を検討します。

- ①現在の業務手順について、部門ごとの業務の流れを業務フロー図で“見える化”する。(※図1)
- ②同じ情報を何度も入力していたり、単純な繰り返し作業を行っていたりする業務に着目する。(※図2)
- ③データ共有や自動化によって効率化できる箇所を探す。(※図1赤色丸囲み部分)

業務の効率化や改善が成功するポイントとしては、いきなり自動化(IT投資)を行うのではなく、まずは、改善後の業務の流れを、手作業でも良いからやってみて、効果があるかの検証を行うことです。IT化でよくある勘違いは、IT(システム)を導入するとそれだけで、業務の問題が解決するといった考えです。IT導入は、ある意味、便利なツール(道具)を導入するだけなので、そもそも生産性向上の効果がありそうな業務に対して導入しないと、威力を発揮しません。

- ④それを解決できる適切なITツールを選択して具体策を考える。(※図3)



失敗しないIT導入のポイント

ITベンダーへの提案依頼書をつくってみよう

中小企業では、自社でシステム部門(システム担当者)を専任で持っている企業は少ないので、システム導入には、ITベンダー(発注先)に頼るところが多くなります。しかし、ITベンダーはあくまでも、システムのプロかもしれませんが、各企業の業務には詳しくない場合が多いです。そこで、ITベンダーから適正な見積を取るためにも、「提案依頼書」を中小企業側が準備することが重要です。提案依頼書に記載する内容としては、

1. システム導入の目的
2. システム化したい業務範囲(システム化の適応範囲)と業務フロー
3. 導入スケジュール
4. 予算

程度は記載してITベンダーに説明します。ITベンダーでは提案依頼書の内容をもとに、自社が持っているITツールの選定や導入方法、費用見積などを作成し、提案してくれます。複数のITベンダーから提案を貰うことで、自社が導入しようとしているシステムの費用感や実現性が見えてきます。IT導入は一般的に高価になりがちですから、実行するかどうかは、各社ITベンダーの提案を聞いてから決めても遅くはありません。

業務システムの導入には、FIT(フィット)&GAP(ギャップ)が大切

世の中には、沢山のITベンダーから、様々なシステムが売られています。例えば、会計、販売管理、在庫管理、ネット販売など、いわゆるパッケージソフトウェアと言われる分野です。洋服でいえば、(オーダーメイドではなく)既製品を買う感覚です。オーダーメイドは全部手作りで体(自社)にフィットしますが高価になりがちです。一方、既製品は少し直しが必要かもしれませんが、同じ製品を沢山作っているのだから、比較的安価に手に入ります。経営資源に余裕のない中小企業はこの既製品(パッケージソフトウェア)を上手く使いこなすことが重要です。IT導入コストをミニマムにするためには、既製品(パッケージソフト)に、自分の体(自社の業務処理)を合わせてしまうことも、大変有効です。

記: 神奈川県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 森 智亮(中小企業診断士/ITコーディネータ)

神奈川県よろず支援拠点がIT導入をサポートした3事例をご紹介します

次ページ



ITの力で多品種少量生産を支える



ANAテック株式会社

製造業(板金加工) 横須賀市

<http://anatech.jp/company/>

少数精鋭のものづくり企業

ANAテック株式会社(横須賀市:安藤 準一代表取締役)は、横須賀市内の内川工業団地内に工場を抱え、鉄やステンレス、アルミなどの板を切断、折り曲げ、穴あけ、溶接を行う、いわゆる板金加工を行う事業者です。1点物から10点未満という極小ロットへの柔軟な対応力が強みで、「特定のお客さまの受注に偏り過ぎないように日々取り組んでいる」(安藤知史専務取締役)こともあり、常時数十社から100社近い取引先からの注文に応じており、取引先企業の『多品種少量生産』を陰で支えるものづくり企業と言えます。従業員数は8名という少数精鋭の企業で平均年齢29歳。若い職人が多いこともあり、IT活用にも積極的。既に6年前から全社員にiPadが貸与され、スケジュールや1週間の生産計画の共有、過去に製造した品物のデータベースにその場でアクセスできるようにしています。

ITを駆使、生産効率UP

当社のIT活用はこれに止まりません。生産管理や受発注の管理にも応用されており、製造現場を流れる品物と一緒に製造指図書が添付されていますが、この書面には全てバーコードがついています。「一つの工作機械での加工が終わったと同時にこのバーコードを読み込ませることでこの機械での加工工程が完了したことになります。面倒ですがこのひと手間をすることで、一つの加工工程の中に存在する『機械の稼働時間』と『非稼働時間』を把握することが可能となります」(安藤専務)。機械の非稼働時間は付加価値を生まない無駄な時間と言えます。この無駄な時間を究極まで縮めていくことで、生産性の高い仕事を実現しています。またこの仕組みにより、手書きの資料作成時間を大きく削減することもできそうです。

横須賀の地から新時代に挑戦

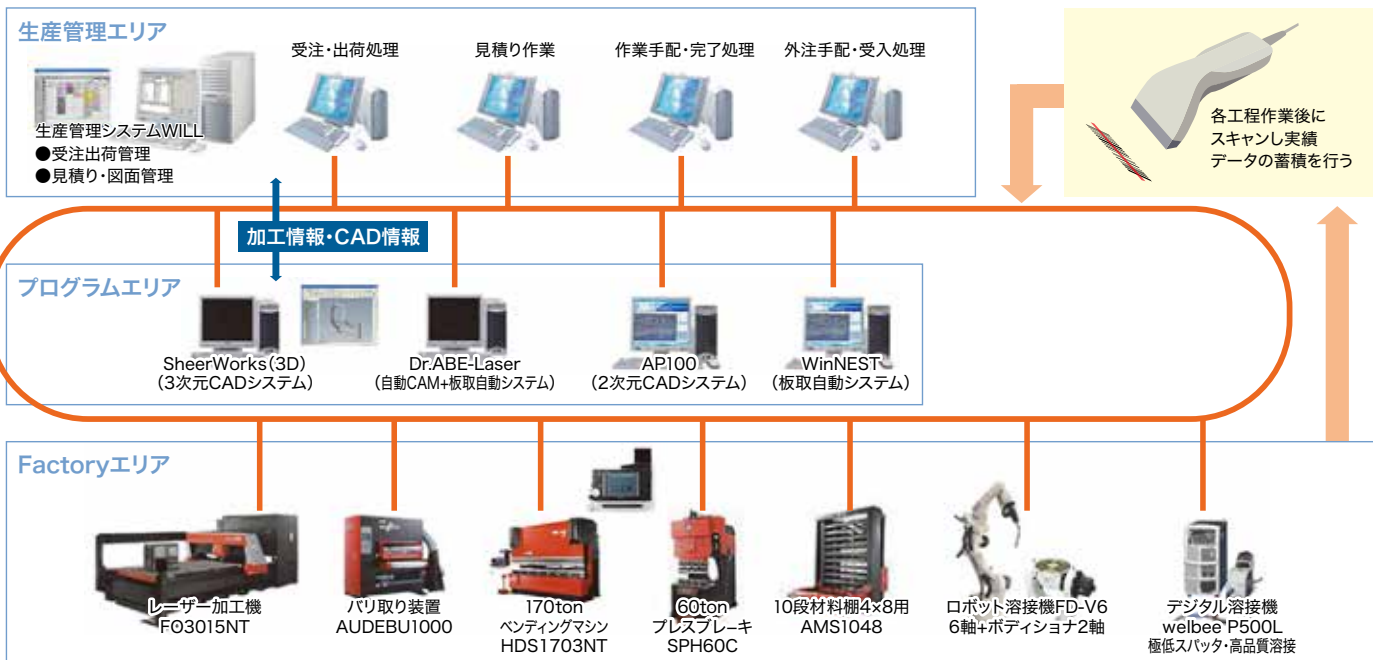
「私たちが働く横須賀は、明治の『横須賀製鉄所』の時代からものづくりの町です。この横須賀の地で、地域に貢献できるものづくりの会社になっていきたいと考えています。」と安藤専務。時代が変遷し、求められる品質や技術は複雑化・高度化するなか、それでも短納期で少量多品種への対応が求められます。ITも活用しながら新たな時代に対応する、ANAテックの挑戦は今後も続いていきます。

私がお手伝いさせていただきました 神奈川県よろず支援拠点 小池 俊介

ANAテックさまは、単品モノや極小ロット生産への対応力が強みです。IT活用はこの強みに更に磨きをかけるための取り組みです。お話を伺いながら、更なる高みを目指す取り組みを進めています。



ANAテック 作業フロー図



事例 2

越境ECでネット物販を盛り上げる



立石憲司 代表取締役

物販じゃぱん株式会社

海外EC(ネット物販) 川崎市(本社:東京都)

<https://www.buppan-japan.com/>

「越境EC」を強みとした事業

物販じゃぱん株式会社(東京都本社、川崎営業所:立石憲司代表取締役)は、海外輸出のネット物販事業(越境EC)とネット物販に関するシステムツールの開発・販売事業、これらの事業で培ったノウハウを他社に提供するコンサルティング事業を行う企業です。同社は物流会社との業務提携によりネット物販に関するデータを収集・分析した結果を活用したシステムツールを開発・運用できることが強みとなっています。

IT技術により生産性向上

同社では創業以来ネット物販事業を行っていますが、海外輸出ネット物販(越境EC)では関税や独特の計算による発送費用が存在し、原価計算が複雑です。これまで、勘に頼った原価設定や出品判

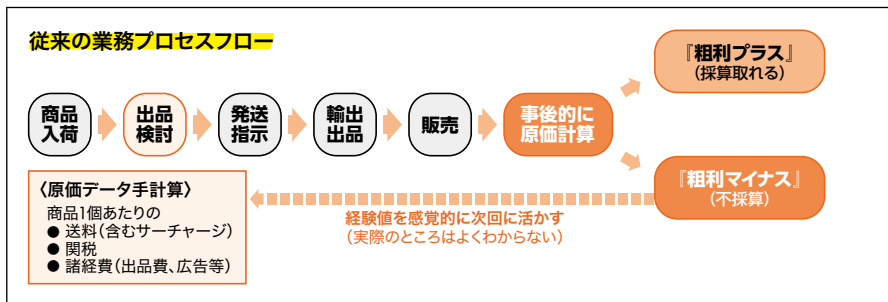
断を行っていましたが思ったより利益が確保できないこともあり、根拠に基づいた発送費の算出と値入による原価管理と出品判断が課題となっていました。そこで、安定した収益性を確保するためにスプレッドシート(エクセルのようなもの)を使って原価計算を行うようになりました。しかし、自社と業務提携先の物流会社の持つ過去の膨大なデータを活用することはできませんが、計算が煩雑すぎて計算に係る工数を考えると費用対効果が合わない状況となりました。今回、システムツールを開発することで容易にロジカルな原価計算と出品判断ができるようにしたところ、原価計算は人手をかけずに容易に行うことができるようになり、収益性も劇的に改善しました。こうしたIT技術の活用により同社の生産性は大きく向上しました。

近年、「越境EC」に参入する事業者が増えています。先述の理由から適正な利益を確保できるか不明確なまま販売を行っている事業者がほとんどで、越境ECを行う事業者の大きな課題となっています。同社の開発したシステムツールは同業他社にも販売することができ、越境EC事業者の収益性が格段に上がる画期的な新サービスを提供することで新たな収益源にもなりました。

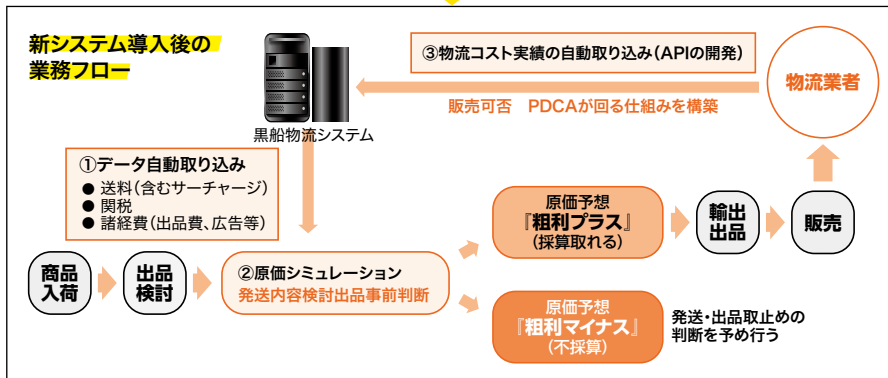
さらなる成長への展望

最近働き方改革の機運が高まり、副業や創業する人が増えていくことが予想されます。副業や創業で越境ECに参入する人は多く、今後も増加が見込まれます。そうした越境ECに参入する事業者に対して様々なシステムツールを提供することで同社は成長していくことを狙っています。「新しいプラットフォームやネット販売の方法、システムツールの開発を進めて越境ECなどネット物販を行う事業者には有効な情報とツールを提供していくことで業界を盛り上げたい」と立石社長は言います。ITを活用してIT時代の象徴の一つであるネット物販業界の盛り上がりと共に同社の成長に対する挑戦はまだ続きます。

BEFORE



AFTER



私がお手伝いさせていただきました
 神奈川県よろず支援拠点 升田 寛

物販じゃぱんさまは、昨今注目度が高まる越境ECの分野で積極的にITを活用して業界変化に柔軟に対応することで成長しています。これからもよろず支援拠点がしっかりとご支援させていただきます。



森 征人 専務

クラウドPOS導入により マーケティングに生かす

事例 3

有限会社モリ・ワールド

食品(パン)製造販売 横須賀市

<https://www.mori-world.com/>

時代に合わせ、新ブランド展開

有限会社モリ・ワールド(横須賀市:森 勇人代表取締役)は、2019年10月現在、直営工場、直営店5店舗、委託販売店2店舗を展開している、パン製造販売事業者です。1924年(大正13年)創業者「森末蔵」が関東大震災を機に、聖徳寺付近から法塔地域(現在の衣笠栄町)へ移り住み「法塔ベーカリー」を創業しました。渡米中に学んだフライッシュマン・イーストなどの最先端技術を日本へ持ち帰りました。戦後、店頭販売をはじめ、小学校の学校給食や中学校のパン注事業など行ってきました。2012年京急線県立大学駅前に「法塔ベーカリー 県立大学駅店」を開店。2016年1月、同店を改装し、新たなコンセプトのもと、「soil by HOUTOU BAKERY」新ブランドを立ち上げました。

2019年10月現在、3ブランドを展開しています。

Airレジの活用

クラウドPOSの日々の販売データを本部に収集し、生産数量の意思決定や、商品開発、経理業務の効率化に利用

直営店にはクラウドPOSであるAirレジを導入し、リアルタイムで売上データを収集しています。その売上データを以下の業務に活用しています。

- 商品別売上データを見て、生産数量や店舗配送数量を工場へ指示
- 商品開発の参考データ(季節別新商品開発のための基礎データとして使用)
 - ・生産廃止商品を決断するための参考値
 - ・新商品投入タイミングの判断をするための参考値

○経営帳票への転記

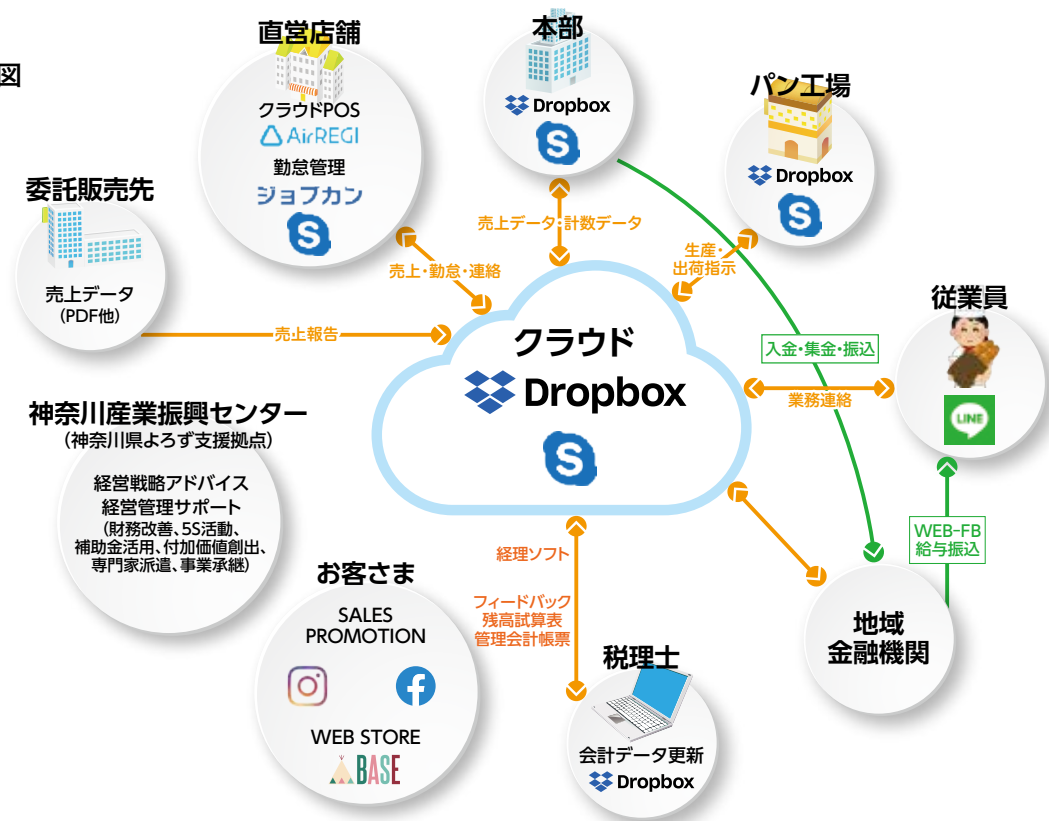
- ・直営店 毎日の販売数量・廃棄ロスの把握
- ・拠点別売上帳票(月次帳票)の元データとして活用
- 税理士事務所へ売上データの提供(経理/税務 業務の省力化)

私がお手伝いさせていただきました 神奈川県よろず支援拠点 森 智亮

モリ・ワールドさまは、老舗ブランドとしての強みを守りながら、現在の環境にマッチした経営を常に求められ、日々、奮闘されていらっしゃる。日々、奮闘されていらっしゃる。神奈川県よろず支援拠点では、これからも、しっかりサポートさせていただきます。



IT活用 概略図



一歩踏み込んで、セミナーで学びませんか

ライフサイエンス・ヘルスケア分野におけるAI技術・AIビジネスに対する特許の基礎と権利化の勘所

2020年1月23日 木

AI技術の基礎、先進企業のIoT/AI特許・ビジネス、日本を含めた諸外国の審査動向について解説し、ライフサイエンス・ヘルスケア分野におけるAI発明発掘・権利化のコツをマスターします。

経営と技術の総合支援フォーラム

2020年2月14日 金

経営と技術の一体的支援の一環として、また、ものづくりにおける最新動向として、RoHS指令等の環境規制と分析技術に関する講演会を行います。併せて経営と技術の総合相談会も実施します。

IoTフォーラム

2020年3月 (日時調整中)

IoT・AIに関する講演後、所内のIoT関連の取り組みを見学していただき、併せて簡単なIoT機器(Raspberry Pi)を使用した体験学習を行います。体験学習の見学も可能です。

●(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 TEL 046(236)1500(代表)

使いやすい・導入しやすい業務用アプリが見つかる



「業種別」「お困りごと」検索で、ビジネス用アプリの絞り込みができます。

<https://ittools.smrj.go.jp/index.html>

ここからアプリ 検索

独立行政法人 中小企業基盤整備機構のサイトです。



業種を指定し、「アプリ種別」でさらに絞り込み検索

小規模事業者のお困りごとの条件(例:顧客管理(BtoC)、販売管理(在庫管理含む)、問合せ管理等)を指定し絞り込み

神奈川県よろず支援拠点や専門家を活用して、「失敗しないIT導入」を実践しませんか

IT導入補助金の交付など、政府は中小企業のIT化活用を後押ししていますが、IT導入は費用が掛かりますし、「システム導入なんて、どう進めたら良いかわからない」「ITベンダーとの付き合い方や、選び方がわからない」といった悩みを抱えている中小企業がほとんどではないでしょうか。

神奈川県よろず支援拠点では、

1. 業務改善(効率化)の進め方、 2. システム導入の進め方、 3. ITベンダーとの付き合い方、など「失敗しないIT導入」を支援していますので、まずは、最寄りの神奈川県よろず支援拠点(本部・サテライト)にご相談ください。必ず、答えが見つかります。

●神奈川県よろず支援拠点[本部] TEL 045(633)5071

省エネ

省エネルギー診断の申込を 受付けています

省エネのヒントはここに!
職場環境を見直すきっかけに...

省エネのプロが無料診断!

- ①エネルギー管理士や技術士が、工場・店舗・オフィスビル等へ直接訪問
- ②使用している設備機器を診断
- ③コスト削減のテクニックをご提案
- ④各種補助金や支援制度をご紹介

お申込みいただける方

- ・エネルギー使用量が年間1,500k l未満(原油換算)かつ
- ・県内で使用している自動車が100台未満である県内事業者の皆さま

申込方法

ホームページから
申込書をダウンロード

必要事項を記入して
申込書をFAX

●県環境計画課 TEL 045(210)4083



(工場・店舗等)



(オフィスビル)

提案事例1 照明のLED化

年間約447,000円削減*

※ 水銀灯(160W)90台をLED(14W)に更新した場合

提案事例2 太陽光発電の導入

年間約504,000円削減*

※ 屋上85.2㎡のスペースに60枚のパネルを設置した場合
(太陽光パネル1枚あたり1.42㎡)

神奈川県 省エネ診断

検索



省エネ診断のホームページはこちらから→

支援機関からのご案内

資金調達

資金繰りを安定させたい

神奈川県内の中小企業の皆さまへ
11月1日、2つの保証制度を創設!

■短期継続保証(カナタン)

「毎月の返済を気にせず、資金繰りをよりスムーズにしたい」といった中小企業の皆さまへ!本制度は、毎月の返済を伴わない一括返済の短期資金を調達できる保証制度です。

■事業性評価長期借換保証

「資金繰りを安定させて、事業に集中したい」といった中小企業の皆さまへ!本制度は、金融機関が事業性評価を行っている中小企業の皆さまについて、最長15年の長期資金で保証付融資の借換えができる保証制度です。

詳しいご利用要件は、当協会ホームページをご覧ください。

神奈川県信用保証協会

検索

【ポイント】

- 毎月の返済がなく、資金繰りが安定
- 保証期間は、12カ月(一括返済)
- 保証限度額は、3,000万円

【ポイント】

- 保証期間は、最長15年(通常7年)
- 保証付融資の借換えに必要な運転資金
- セーフティネットの認定取得により、別枠利用も可能

●神奈川県信用保証協会 企業支援部 審査課
TEL 045(681)7145

金融相談

中小企業のための金融相談

金融相談窓口にお気軽にご相談ください

県は中小企業者の皆さまの事業資金の借入や資金繰りに関する相談に、電話や面接(予約不要)でお応えします。お気軽にご相談ください。

相談電話: TEL 045(210)5695

受付日時: 月～金(祝・休日、12月28日(土)～2020年1月5日(日)を除く)
8時30分～12時、13時～17時15分

場 所: 県庁本庁舎2階(県金融課内)

● 県金融課(金融相談窓口) TEL 045(210)5695

神奈川県 制度融資

検索

溶接技術

第63回神奈川県
溶接技術コンクールを開催県内の溶接技術者が腕を競う
コンクールです!ご参加ください

溶接従事者の日々の研鑽を促し、県内の溶接技術のさらなる向上と工業の発展を図るため、「神奈川県溶接技術コンクール」を開催します。

日程: 2020年2月28日(金)

会場: 一般財団法人 日本溶接技術センター
(川崎市川崎区本町2-11-19)

競技区分: 被覆アーク溶接の部、炭酸
ガスアーク半自動溶接の部

申込期限: 12月20日(金)

参加料: 28,000円

主催: 神奈川県、
一般社団法人 神奈川県溶接協会

詳細・申込はホームページ

<http://www.jwes-kanagawa.jp/>

一般社団法人 神奈川県溶接協会へ



神奈川県 溶接技術コンクール

検索

● 一般社団法人 神奈川県溶接協会 TEL 044(233)8367

働き方改革

働き方改革
企業担当者交流会 [無料]

女性管理職を育てる上司力

人口減少の中、「女性幹部を育てろ!」の号令を「カタチ」だけでなく、「中身のあるもの」にするにはどうするか? その多くは上司の力にかかっています。

では具体的にどのように上司が振る舞えばいいのか、皆さんと一緒に考えます。

日 時: 2020年1月14日(火) 14:00～16:00

会 場: かながわ県民センター3階 304会議室



テーマ: 「女性管理職を育てる上司力」

講 師: 法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田 朝子 氏

対 象: 県内事業所に従事する管理職等

※ 最初の10分間に県健康増進課より不妊治療について講演があります

神奈川県 企業担当者交流会

検索

● 県雇用労政課 TEL 045(210)5746



K I S T E C 電子技術部の 事業紹介

KISTEC*は、技術相談や試験計測、研究開発、事業化支援、人材育成、連携交流などを通じて、県内中小企業等のイノベーション創出を支援する機関です。ここではそれらの取組や成果をご紹介します。

* (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所

今回のクローズアップ!

信頼性の評価に必要な 環境試験(各種温湿度試験)のご紹介

今回は、製品や部品に対する信頼性評価試験例として、KISTEC(電子技術部)で実施している環境試験についてご紹介します。

ここが
ポイント!

- 能力確認の温湿度試験・温湿度サイクル試験
- 高温と低温を短時間で切り替える熱衝撃試験
- 耐湿性を短期間で評価する高度加速寿命試験

1 温湿度および温湿度サイクル試験

規定された温湿度環境下での使用、輸送、保管に対する能力の確認に利用されます。一定値で実施する温湿度試験の他、変化に耐える能力等を評価する温湿度サイクル試験も利用され、恒温槽や恒温恒湿槽(図1)により実施します。

2 熱衝撃試験(ヒートショック)

規定回数の温度急変(高温と低温条件を短時間で切り替え)を行った後の電気性能や機構部、材料等の評価

に利用され、熱衝撃試験機(図2)により実施します。

3 高度加速寿命試験

PCT(飽和加圧水蒸気試験)やHAST(不飽和加圧水蒸気試験)とも呼ばれ、プラスチック封止された電子部品等の耐湿性を短期間で評価するために利用され、高度加速寿命試験機(図3)により実施します。

この他にも、様々な試験が実施可能ですので、皆さまからのお問い合わせをお待ちしています。



図1



図2



図3

● (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 電子技術部 電子システムグループ
海老名市下今泉705-1 TEL 046(236)1500(代表) <https://www.kistec.jp>





ジェラートワールドツアー東京総合優勝(2015年)、サロン・デュ・ショコラパリ
3年連続金賞受賞(2016年～)、平成30年には「神奈川の名工」にも選出

「お客さまから信頼される仕事を」

成功に秘められた謙虚な姿勢。世界レベルの挑戦を続ける

有限会社 ラ・ベルデュール 代表取締役 **服部 明** 氏(60) <http://www.verdure.co.jp/>

下積みは、銀座一等地のケーキ屋で

相鉄線緑園都市駅を降りて徒歩7分。赤い屋根の「パティスリー・ラ・ベルデュール」を訪れると温かい笑顔で服部氏が迎えてくれた。穏やかな物腰からは窺い知れない多くの困難を経て、創り出されるケーキ、チョコレート。平日でも広い店内は多くのお客さまで溢れる。

幼少期、卒園文集には「おおきくなったら おかしやさんになる」と書いた。祖父は東京で手広く事業を営んでいたが、戦災で多くのものを失った。

授業料が高額となる製菓学校へ通いたいとは言えなかった。ツテを頼り18歳で飛び込んだのが東京銀座の一等地にあるケーキ屋だ。今から40年以上前に、ケーキ1つが1,000円以上の店。皇室の方が召し上がることもある。素材選びも製造過程も、店は常に緊張に包まれていた。

時には6人の兄弟子から、同時に指示が飛ぶ。バターをホイップする合間に、調理器具の洗いが悪いとやり直しを命じられ、砂糖30kgの袋を担いで地下から3階の厨房まで3往復。「早く一人前になり

たい」とがむしゃらに働き、寝る間を惜しんでコンテストに挑戦した。

客足が遠のいた店を任されて

20代半ばで恩師から大手企業の直営洋菓子店に移るよう勧められた。着任して初めて、日々の売上が1日1、2万の店だと知る。お客さまからのクレーム記録には、衛生管理から接客まで何もかも杜撰な実態が記されていた。「日本一の店から、日本一信頼されない店に来てしまった...」。生計を立てるにも厳しい状況。商品を見直し、設備投資等の試行錯誤を繰り返した。年月をかけて、ようやくお客さまが戻ってきた。10年目が見えてきた頃には、店の規模は10倍になっていた。

乳業メーカーとの食い違いで急遽閉店を余儀なくされ、大きな損失を被った服部氏だが、「若いうちに、売れない店で店舗運営から経営まで経験させてもらえた。感謝しています」。

常に「挑戦」

逆境も「自分には運がある」と捉える服

部氏は常に新しい「挑戦」をしている。イタリアのジェラートショップから学び、夏はジェラート、冬はチョコレートショップと、柔軟な発想によって1年中お客さまに喜んでいただける店を展開。また、「世界最高峰の味を知らなければ作れない」とスタッフを連れてヨーロッパに渡航もする。1日に何十件も一流店を巡り、「味、舌触り、香り、全てにおいて頭一つ抜けている」プロの味を経験させ、再現法を惜しみなく伝授する。

大事なのはオリジナリティ

挑戦はまだ続く。これまで有名デパートやホテルからの出店要請を断ってきた服部氏だが、機は熟したと来春、横浜駅周辺のテナントに新しいスタイルのショコラショップを展開する。*

「横浜を代表する土産菓子を発信します。誰かに喜んでもらえることを続けるのが、私の夢です」。

※ この挑戦は、地域の経済を活性化するものとして、県から「地域経済牽引事業計画」の承認を受けています



海外視察

ミャンマー(ヤンゴン) アジアのラストフロンティアと 言われる、今のミャンマーを体感! ビジネス環境視察ミッション参加者募集中

タイ、ベトナムより平均年齢がさらに若く、チャイナプラスワンとしても今後の大ブ
レークが期待されるミャンマーのビジネス環境の「今」を早期に体感し、将来的なビ
ジネスや人材確保の可能性を探るミッション団を派遣します。「ティラワ経済特区内
工業団地」や日本語教育機関等の視察を予定しています。

●国際課 TEL 045(633)5126

旅行日程 2020年2月18日(火)～22日(土)3泊5日

旅行代金 お1人様 150,800円(燃油サーチャージ等別)
※ 往復航空券、宿泊費、食事代、専用バス代、現地ガイド
費用を含みます

募集人数 10名程度

スケジュール(予定)

2月18日(火)	東京発(9:00)→ヤンゴン着
19日(水)	ジェトロヤンゴン事務所、工業団地視察
20日(木)	人材に関わる機関等の見学
21日(金)	市内視察、工業団地視察等 深夜ヤンゴン発
22日(土)	東京着(6:45)



現地視察ミッションでの工場見学(例)

KIP

EVENT

information 12月～

KIP マークのあるイベントの詳細・お申し込みは
<http://www.kipc.or.jp>


※ 予定情報につき、詳細はこちらでご確認ください

経営総合相談課 : soudan@kipc.or.jp

セミナー

中小企業が取り組む女性活躍のノウハウ
成功事例から失敗後の改善事例まで

▶ 開催日時 : 12月11日(水) 13:30～16:00
▶ 場 所 : 神奈川中小企業センタービル
▶ 講 師 : レゾナントコンサルティング(株)
代表取締役 菊地 和志 氏



経営総合相談課 : soudan@kipc.or.jp

セミナー

中小製造業によるIoT導入 ハンズオン体感セミナー
工場で役立つIoTツールの組立てを体感

▶ 開催日時 : 2020年1月17日(金) 14:00～16:00
▶ 場 所 : 神奈川中小企業センタービル
▶ 講 師 : アムニモ(株) 原崎 芳加 氏
▶ 定 員 : 20名程度(1社1名)

取引振興課 : info@tech-yokohama.jp

展示会

**【来場者募集】つなく、つながる
テクニカルショウヨコハマ2020**

▶ 開催日時 : 2020年2月5日(水)～7日(金) 10:00～17:00
▶ 場 所 : パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C



経営支援課 : b-audition@kipc.or.jp

ビジネスコンテスト

**【来場者募集】「かながわ」から発信するビジネス
かながわビジネスオーディション2020**

▶ 開催日時 : 2020年2月7日(金) 10:00～15:00(予定)
▶ 場 所 : パシフィコ横浜 アネックスホール



昨年の授賞式
(県知事賞 : (株)ユニバーサルスペース)

国際課 : kokusai@kipc.or.jp

セミナー

ベトナムビジネス勉強会[第4回]
ベトナムビジネスの鍵となる人材活用と最新の現地事情

▶ 開催日時 : 2020年2月13日(木) 14:00～16:30
▶ 場 所 : 神奈川中小企業センタービル
▶ 講 師 : GAコンサルタンツ(株) 他
▶ 定 員 : 20名

「サポカナ」最新号の発行を、毎月メールマガジンでお知らせしています。本誌送付からメールマガジンへの切り替えは、soudan@kipc.or.jpまでご連絡ください。

編集／発行 公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5201
FAX 045(633)5194
<http://www.kipc.or.jp>

